

春の 火災予防運動 実施中!

3/1水~7火



浦添市消防本部の取り組み

市では、春と秋の火災予防運動に伴う啓発活動として、チラシやポスターの配布や、てだこ大使の宮城あずささんなどを1日消防長に起用し、ラジオに出演するなど、さまざまな広報活動を行っています。さらに、浦添郵便局や沖縄ヤクルト株式会社と協力して、防火に対する意識を高める活動をしています。

住宅用火災警報器を正しく設置し 火災のリスクを減らしましょう

住宅用火災警報器の設置率は全国平均84%に対し、沖縄県は61%と全国最下位となっています。本市は県内トップの79%ですが、全国平均には届いていないという現状です。

また、住宅用火災警報器は設置の義務化から12年が経過しており、電池切れや部品などの寿命で火災を感知できなくなる恐れがあるため、10年おきに交換や点検することが大切です。



住宅用火災警報器を指定の家電ショップで購入すると、お得に購入できます。詳しくは問い合わせください。

**今なら
10%OFF**
有効期限:3月31日(金)

予防課 ☎(878)3982

住宅 防災

命を守る **10** のポイント
4つの習慣+6つの対策

4つの習慣

- 1** 寝タバコは絶対にしない、させない!
- 2** ストープの周りに燃えやすいものを置かない!
- 3** コンロを使う時は火のそばを離れない!
- 4** コンセントは、ほこりが溜まらないよう気をつける!

6つの対策

- 1** 加熱防止センサー
 出火防止 ストープやコンロ等は、安全装置付きの機器を使用する
- 2** 定期的な点検
 定期点検 住宅用火災警報器は定期的に点検し、10年を目安に交換する
- 3** 防火カーテン
 延焼拡大防止 部屋を整頓し衣類やカーテンは、防火品を使用する
- 4** 初期消火
 初期消火 消火器等を設置し、使い方を確認する
- 5** 早期避難
 早期避難 避難経路と避難方法を常に確認・確保し、備えておく
- 6** 地域の助け合い
 地域の助け合い 地域ぐるみの防火対策として消防訓練などに参加する

2023年2月
ようこそ浦添市へ



2022年8月
浦添市を訪問



がまごおり

Aichi Gamagori city

友好都市提携
40周年記念交流

うらそえ

Okinawa Urasoe city

がまごおりって
どこにあるの?



愛知県蒲郡市との友好都市提携40周年を記念して、鈴木寿明蒲郡市長、稲吉郭哲蒲郡市議会議長ほか、「蒲郡市拾石町緑代区」拾石チャラボコ太鼓保存会が2月11日、13日浦添市を訪問しました。

てだこウォーク

てだこウォーク2023の発式では、拾石チャラボコ太鼓保存会が独特な太鼓のリズムでウォーカーを激励しました。

10kmコースに参加した蒲郡の鈴木市長は、道行くウォーカーに声をかけるなど、交流を図りながら、爽やかな汗を流しました。



友好都市のこれから

友好都市提携40周年を記念して、両市ではさまざまな交流を行いました。この交流を通してお互いの文化への理解を深め、友情と絆を確かめ合うことができました。両市の発展と人と人とのつながりがさらに深まることを願います。



チャラボコ太鼓

前田自治会では、拾石チャラボコ太鼓保存会と前田棒保存会が、集まった地域の人に演舞を披露しました。拾石チャラボコ太鼓保存会会長の西川和宏さんは、若い世代とともに伝統文化を継承する前田棒保存会の活動を参考に、これからも地域を盛り上げていきたいと話しました。

